



# ふれあい 放水路

2000  
(平成12年)  
第70号  
1月



大社町で1月3日に行われる「吉兆神事」の番内

平成十二年の年頭にあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は、古志橋、崎屋橋等の改築工事や、掘削・築堤工事、残土処理場の準備工事などを推進するとともに、境橋、馬木大橋に着手しました。また、斐伊川放水路の開削部では最初の新設橋梁となる国道一八四号の半分大橋が完成するなど事業も順調に進んでおります。地域の皆様をはじめ関係者の方々のご理解とご協力に対し、厚く御礼申し上げます。

本年は、引き続き橋梁の改築工事掘削・築堤工事、樋門工事、高水護岸工事や残土処理場の準備工事、用地買収及び埋蔵文化財調査などを推進するとともに、新たに新内藤川排水機場の改築工事にも着手する予定です。

重点事業として進めております斐伊川放水路事業は、工事もますます本格化してまいります。引き続き、本事業に対するご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

建設省出雲工事事務所長

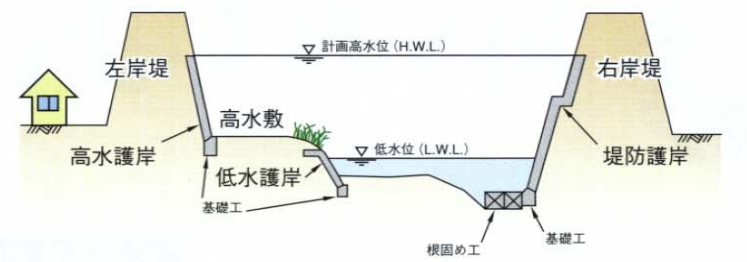
五道 仁実

# 放水路下流部の築堤・高水護岸の施工について

放水路拡幅部の築堤については、平成10年1月から本格的な工事に着手していますが、工事の早期完了と経済性を考えて、一般のものより大型の施工機械により工事を行っています。これまでの築堤量は全体で約400万m<sup>3</sup>あるうちの1/4に達しています。

護岸は、堤防を洪水時の侵食作用に対して保護することを主な目的としています。昨年度から施工している高水護岸は、施工性と経済性を考えた、コンクリート法枠工、ブロックマット工といった工法を採用しています。

■護岸説明図



## ■ 築堤工事の流れ (境島地区)

### ①土砂の採取・運搬

バックホウによって現在の神戸川高水敷から土砂を採取し、大型ダンプトラックにより工事用道路を使って運搬しました。



### ②敷均し・締め

運搬してきた土砂をブルドーザで敷均し、振動ローラでしっかり締めめます。施工後はきちんと固まっているかどうか状態を確認します。



### ③盛土法面整形

バックホウで法面を整え、雨水等から保護するために植生工 (種子の吹付け・ワラ芝) を施します。



## ■ 高水護岸工事 ~2つの工法~

### コンクリート法枠工法



鉄筋コンクリート構造で、洪水時に流れが速くなるような、治水上重要な箇所用に用いられます。

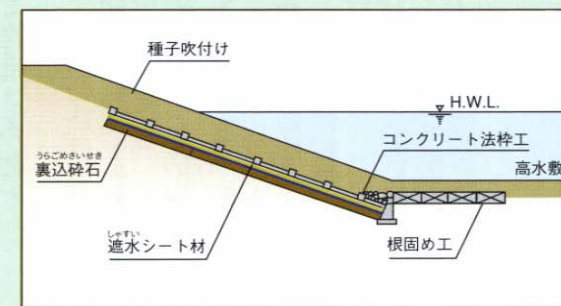
### ブロックマット工法



コンクリート法枠工法より強度は落ちますが、表面の凹凸により洪水時でも安定し、将来は覆土による緑化がしやすくなります。

## ● これからの護岸はどうなるの？

将来は川側の高水護岸表面に土を盛りそこに芝生などの植物を植える植生工を施し、自然環境との調和を考えた多自然型川づくりを行っていきます。



(施工後)

※写真は他河川での施工例です。

- 高水護岸施工箇所
- 築堤施工箇所 (今年度施工予定含む)



# 平成11年 斐伊川放水路10大ニュース

## ふれあい 放水路 通信

### ■ 放水路ふれあいセンター開所

放水路事業についての計画や、工事の様子を分かりやすく紹介する施設が開所しました。開所以来、すでに1,500人を超える人が訪れています。



### ■ 拡幅部工事用道路が ほぼ完成

古志地区、塩冶地区の工事用道路が出来上がり、拡幅部の工事用道路がほぼ完成しました。今後、土砂運搬がスムーズに行えることと思います。

### ■ 貴重な文化財の出土

古志本郷遺跡で弥生時代の環濠(大きな溝)や、そこに廃棄されたとみられる多くの土器、また大津町の長廻遺跡では、弥生時代の集落跡が発見されました。



### ■ 古志橋ローゼ桁の横移動

長さ125m、重さ1200tの橋桁を仮架橋上から所定の位置に横移動。約200名がその作業を見守りました。



### ■ ベルコン 渡河施設完成

放水路下流部に、堤防に盛土する土砂を左岸から右岸へ運ぶ渡河施設(ベルトコンベアー)が完成しました。

### ■ 国道184号 朝山道路の一部が 供用開始

国道184号の付け替え工事を行っている朝山地区で、道路の一部が供用開始となりました。

### ■ 順調に進む拡幅部築堤工事

平成10年1月の本格的な拡幅部堤防工事の起工式から2年が経ち、大島地区等で、樋門と高水護岸が完成しました。

### ■ 半分大橋が完成

放水路開削部では初めての橋が完成し、開通式が執り行われました。高欄等は「八俣の大蛇退治伝説」にちなんでデザインされています。



### ■ 順調に進む開削部掘削工事



昨年の初めに着手した、管沢・半分地区の掘削工事で掘削土量が100万m<sup>3</sup>を突破し、開削部の右岸側と工事用道路の姿が確認できるようになりました。

### ■ 順調に進む橋梁工事

境橋、馬木大橋、清水前橋の改築工事に着手しました。丈夫で、安全な橋に生まれ変わります。

## 宍道湖バードウォッチング 参加者募集!! 2000'

斐伊川水系の鳥類を観察し、河川環境についての理解を深めて頂くため、バードウォッチングを開催します。この機会に冬鳥たちと身近にふれあってみてはいかがでしょうか。

※と き 平成12年2月27日(日) 8時50分～15時00分(予定)

※場 所 宍道湖グリーンパーク及びその周辺

※募集定員 先着30名

(斐伊川流域にお住まいで小学生以上の方)

※参加費 500円

※集合場所 出雲工事事務所(8時50分)

◎宍道湖グリーンパーク

※申込締切/平成12年2月18日(金)

※お問い合わせ/建設省出雲工事事務所

(☎0853(21)1850) 用地課まで



### 建設省中国地方建設局 出雲工事事務所

〒693-0023 出雲市塩冶有原町5丁目1番地  
☎(0853)21-1850  
メールアドレス E-mail: izumo@cg.moc.go.jp  
ホームページ http://www.cg.moc.go.jp/izumo/

本誌に関するご意見やご要望などがございましたらお寄せください。  
問い合わせ先: ふれあい放水路担当  
放水路工事室 事業対策官